

法人（事業所）理念		会 社：『信頼に伝える』 事業所：『たゆまず 一歩ずつ前へ』		
支援方針		・『日課・運動あそび』の2つのプログラムを軸に、心と体を整えて自立とコミュニケーション能力の向上をはかる。 ・『視覚』『聴覚』『触覚』を刺激しワーキングメモリを鍛える事で、脳機能の向上を目指す。 ・自分の気持ちを適切に表現する方法を身につけるとともに集団の中で生きるための社会性を身につけることを目指す。		
営業時間		8 時 30 分から 17 時 15 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	・自己管理（持ち物、身の回りの整理整頓、優先順位を立てて一日の流れをつかみ規則正しい生活が送れるようスケジュール管理）のサポート ・身だしなみの整え方 ・活動前に見通しを伝え、安心できる環境を整える。		
	運動・感覚	・マット運動（動物の動き）で体を大きく動かす事により、感覚統合や基礎運動能力を養えるよう支援する。 ・感覚統合なアプローチ（ストレッチ・感覚あそび）を取り入れ、身体感覚の調整を促す。		
	認知・行動	・場面の切り替えなどタイマーやチャイムを聞いて動く習慣をつける。 ・活動の目的と手順を明確にし、短時間で完結する課題に取り組むことで、達成感を得られる機会を作る。		
	言語 コミュニケーション	・言葉や自分の気持ちに気付いていない場合は、指導員が本人の気持ちを代弁し、気持ちと言葉が結びつくことで言語化できるように支援していく。 ・会話のルール（自分が話す時は相手に分かり易く、聞く時には静かに最後まで聞く）が習得できるよう指導員がお手本を見せながら進めていく。		
	人間関係 社会性	・SSTのロールプレイを通して疑似体験の中でスキルを習得する。 ・自己理解、他者理解への支援（個別療育） ・小集団活動を通じて、他者とのやり取りやルールのある遊びに慣れるよう支援する。		
家族支援		・POMUきっずでの成功体験を共有し、ご家庭でも実践していただく。 ・お子様との関わり、兄弟に関する不安や悩みの相談や助言を行う。	移行支援	就学後、ハートランドPOMUのプログラムにスムーズに入れるよう、日課（SAQ・視知覚トレーニング・音読・かるた等）に楽しく取り組み、定期的にハートランドPOMUへ見学へ行き交流を図る。
地域支援・地域連携		・障害福祉サービス事業所との連携 ・園との情報共有	職員の質の向上	・支援後のフィードバックを実施 ・職員の各種勉強会や研修への参加 ・委員会への参加
主な行事等		・お買い物体験・季節の制作・防災訓練（年2回） ・季節の行事（お正月あそび・お花見・ハロウィン・クリスマス会）		